

びしゃもんだい情報広場



2025

7月
January



社協情報誌 第 111号 (R7. 1. 1) 発行

みーつけた



発行元 LMO毘沙門台事務局 編集部
☎ (082) 870-9060
FAX (082) 225-8980
<https://fureainet-kizuna.jimdofree.com/>
E-mail : fureai-net.kizuna@asahinet.jp

迎春

2025年新春のご挨拶

あけましておめでとうございます。

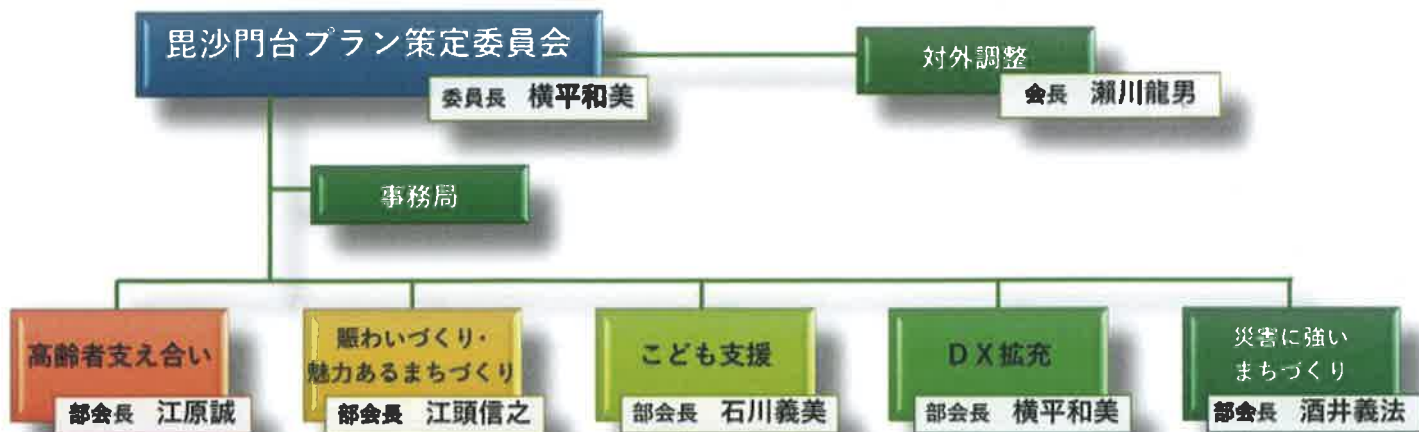
新たな地域連携組織である「LMO毘沙門台」が発足し丸2年を迎えようとしています。種々の施策を通じて地域の連携が年ごとに深まっていることに手ごたえを感じています。令和7年 巳年のスタートです。巳年生まれの方は「知的で洞察力があり、問題解決に理論的で戦略的なアプローチを好み、頭も良く好奇心の強い持ち主」と言われています。LMO毘沙門台でも、「新たな発想によるまちの活性化」「明るいまちづくり」を推進するとともに、現在検討を進めている新しいまちづくりプランに沿って持続可能な事業に取り組んで参ります。

皆さんの格段のご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月元旦
LMO毘沙門台
会長 瀬川龍男



本号では、LMO毘沙門台会長からの新年のご挨拶と共に、各連携委員会部会長5名によるプラン策定の進捗報告などを紹介させていただきます。地域全体が一丸となって、より良い未来を築いていけるよう、意見を出し合いながら共に歩んでいきましょう。今年も広報誌「みーつけた」をどうぞよろしくお願いいたします。



LMO毘沙門台プラン策定連携委員会

LMO毘沙門台では、10年先を見越して5年間の中期計画を策定中です。具体的な施策を5部会が総勢約60名で策定作業を進めています。この取組ではそれぞれの部会が新たな発見をするとともに部会の仲間と新たな絆をつむいできました。

「LMO毘沙門台プラン策定連携委員会」は、各部会の責任者とともにプラン全体の整合性・妥当性等整理し今年9月末までに全体のまとめを行う予定です。皆様のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

LMO毘沙門台プラン策定連携委員会
委員長 横平 和美



高齢者支え合い部会



毘沙門台では、高齢化が進んでおり、高齢化率は34.8%となっています。また、加えて少子化も進んでいます。こういう状況を踏まえ当部会では、町内役員、包括支援センター、区社協、区役所厚生部の総勢14名にて、高齢者の方々がいつまでも元気で生き生きと暮らし「住んで良かった毘沙門台」を感じていただくことを目標に、プランのまとめを行う予定です。この毘沙門台で体の不自由な方々、一人暮らしの高齢者の方々を含めた多くの方々をどのように支えるかをみんなで意見を出し合い、種々の施策を検討しています。皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

LMO毘沙門台プラン策定
高齢者支え合い部会 部会長 江原 誠



「賑わいづくり・魅力あるまちづくり部会」



「賑わいづくり・魅力あるまちづくり部会」「いつまでも住み続けたいみんなの自慢、毘沙門台」このキャッチフレーズで活動しています。

部会11名（町内会、体協、PTA、青少協、社協、区役所、安古市高）のメンバーで活動しています。毘沙門台で生活している方々、住んでいた方々、安古市高・OBの方々に向けて①「賑わいづくりは人との繋がりを増やすこと」②「健康づくりは魅力あるまちづくりの柱」③「アストラム駅から階段を上がるとワクワクする」など5年後に目指すイメージから具体的な施策・行動プランを策定中です。皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

LMO毘沙門台プラン策定

賑わいづくり・魅力あるまちづくり部会 部会長 江頭 信之

「子ども支援部会」

子ども支援部会は、各団体から選出された10人の委員で部会を進めています。

委員皆様から積極的に意見を出して頂き、子ども支援策が具体的になってきております。

支援取組み項目は概ね下記6項目になっております。

- 1 児童と地域との「つながり」を作る
- 2 子ども参加型イベントの充実
- 3 子ども達の居場所作り
- 4 PTA活動の活性化
- 5 子ども会加入率の向上
- 6 共働き家庭支援のための子どもの居場所作り

今後はこの6項目の活動方法を具体的にして

LMO毘沙門台プランを進めていきます。

皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。



LMO毘沙門台プラン策定
子ども支援部会 部会長 石川 義美

「DX拡充部会」

毘沙門台に住む方々に各種活動の情報提供を行っていますが、期限が過ぎた回覧が回ってきた。あるいは回覧を回してしまった後にイベントの開催日などが分からない等の不便が生じています。

このように皆様にご不自由をおかけしている状況を打破するために部会で意見を出し合い「つながる、ひろがる DXの毘沙門台」を合言葉に、さらに毘沙門台に住む方々のコミュニケーションの向上を目指して計画を策定中です。皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

LMO毘沙門台プラン策定

DX拡充部会 部会長 横平 和美



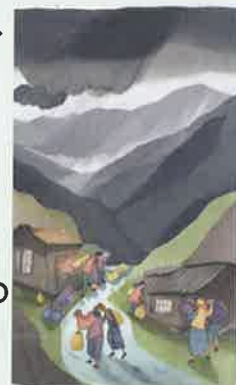
「災害に強いまちづくり部会」

災害に強いまちづくり部会は、6月以降月1回のペースで部会を開催し、12月で部会としての成案の作成を終了する予定です。現時点での計画案のフレームについてご紹介します。

まず、目指すべき方向（目標）を「災害に負けない しなやかなまち『びしゃもん台』」とし、その取組方針として、①住民の防災に対する関心を高め、必要な備えを充実させながら、平時から助け合える関係づくりを推進すること、②防災が特別なものではなく、日常の一部となり、文化として定着していくような取組を推進することの2つを掲げています。

次に、これを実現していくための施策の体系として、①災害を自分事として考え、行動するための「防災知識の普及・啓発」、②共助の精神で、自分たちのまちは自分たちで守るための「自主防災体制の整備」③ハード面の防災・減災対策を促進するための「災害に強い地域環境の形成」の3つの柱を掲げて取り組んで行くことを提案しています。

皆様方のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。



LMO毘沙門台プラン策定

災害に強いまちづくり部会 部会長 酒井 義法

12月恒例

門松づくり

今年も『絆くらぶ』では、お正月飾り「門松」を心を込めて作りし、ご依頼いただいたお宅へ一つ一つ丁寧にお届けしました。

児童・生徒たちとの「門松づくり」

今年も、子ども達と一緒に門松づくりを行い、教室や正門に飾って新年を迎えます。



素敵なお宅の門松飾りのご紹介

歳神様を家に迎え入れ新しい年の幸運を祈願する立派な門松ですね



11/29

安古市高校 合同防災訓練

安古市高校生25名と地域住民・防災リーダー等総勢60名が参加し、起震車体験・災害時の救出・救護等で車いす取り扱い等を学びました。防災意識を高める機会になりました。



主催 学区自主防災連合会、同防災リーダー委員会
協力 安佐南消防署ほか

11/24

新1年生親子交流会

2025年度に毘沙門台小学校に入学予定の児童対象イベントが開催されました。2年前から始まったこのイベントは「入学前の疑問や不安を少しでも減らしたい」という思いで始まった企画です。

子どもたちは、初めて会った子ともすぐに仲良く遊んでいました。顔見知りの子ができることで、入学後の安心感になると思います。

親御さんは、登校班のお話や働く保護者の不安（放課後児童クラブや警報が出た時はどうするの？）などお話することができて、とても有意義な時間になりました。

詳細は、2/3(月)毘沙門台小学校入学説明会にてお知らせを配布します。申し込み、ご質問は公式LINEよりお願いします。



主催 毘沙門台3町内会

12/14(土)

「ふれあいセンター絆」冬の大掃除ご参加のお礼

凍てつく寒い中、ふれあいセンター絆の大掃除は、70名で実施いたしました。ご協力いただいた皆様方のおかげで、今年も多くの方々に気持ち良くご利用していただける環境となりました。ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025/2/1(土) 2(日)

初寅祭



毘沙門天ご本尊は年に1度だけ御開帳されます。初寅祭では、トラの張り子などお守りの授与などがあります。境内入口から本堂まで急な登り坂が続きます。多くの屋台などで参道も賑わってご参拝には歩きやすい靴で行かれてください。

編集部ミニ情報コーナー



わくわくマーケット
1月はお休みです 次回は...

2025年2月12日(水)3月12日(水)です。

昨年は、ご来場の方々のたくさんの笑顔とご愛顧を頂き、心から感謝申し上げます。今年も引き続き、美味しい食べ物と楽しいひとときを提供できるよう、スタッフ一同準備を進めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

スタッフ一同